

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	61	事業名	中央図書館事業	担当部課	教育部中央図書館
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一項一目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	図書館法、第2次長久手市子ども読書活動推進計画	9-4-4 図書館費	
	事業開始の背景、経緯等	市民の読書活動を支える場として、平成4年に開館した。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 図書館法に基づき、図書等を収集、整理、保存し、市民に提供する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民を始めとする図書館利用者。貸出対象は、市在住、在学、在勤、在園者と広域地区利用者(瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊田市、名古屋市長久手市、守山区)
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 読書に関わる他部署等と連携しながら読書環境を整え、市民参加型の図書館運営を実施し、市民の貸出点数や読書機会を増やす。

項目	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
事業費(A)	千円	予算	96,705	97,375	97,548	94,584	93,913
		決算	93,885	94,146	150,717	92,672	
人件費(B)	千円	決算	57,342	56,601	61,443	61,340	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	151,227	150,747	212,160	154,012	
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)	人		84,643	85,455	84,036	83,399	84,300
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		2	2	2	2	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
市内利用者の貸出点数	点	目標	330,000	328,000	273,200	303,000	310,000
		実績	322,229	303,403	252,490	340,921	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
長久手市民への個人貸出の貸出総点数の増減が、長久手市民の利用状況を端的に表しているため			(R4.3.31の人口) × (H30~R3の市民一人あたりの貸出点数の平均値 = 60.352 × 5.13 = 310,000)				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館を4~5月に実施していたが、令和3年度は緊急事態宣言発令の際は休館とせず、感染症対策を徹底した上で、開館時間の短縮に留めたこともあり、貸出冊数は前年度の35%増となっている。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和3年9月に緊急事態宣言が延長された際に、近隣図書館が休館する中、利用者に関覧室に入室させず、職員が希望の図書を書架から取り出して貸し出すなど、できる限り休館せずサービスを継続して行った。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) コロナ禍が続く中で、図書館で密を防ぎながら利用者が不便にならないようにサービスを次のとおり改善した。・ブックスタート・バックの配布の対象年齢を2歳1か月から2歳11か月に延長・webからの再貸出を通常は1回のみだがコロナのまん延防止策の一環として無制限にした。・読み聞かせボランティアの読み聞かせ動画配信を図書館HPで行った。

事業を構成する事務事業①	中央図書館運営事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	85	100	100	100	100
		実績	97					
(2) 【アクションプラン】中央図書館での小学生までの貸出冊数【単年】	冊	見込	146,000	150,000	151,000	151,000	151,000	
		実績	142,848					
(3) 【アクションプラン】郷土資料等の資料数【累計】	冊	見込	8,400	8,600	8,800	8,850	9,000	
		実績	8,893					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> ・図書修理・返本書架整理ボランティアは、人数や時間を制限して開館日に随時参加 ・読み聞かせボランティア1団体を立ち上げた。 ・郷土資料は前年度から290冊増加							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	中央図書館運営事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
		実績						
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	中央図書館運営事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
		実績						
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) R6年度から指定管理者制度導入を前提に図書館の運営を進めていながら、当館の特色でもある充実した図書館ボランティアとの協働体制で市民参加型の図書館運営を継続していく。 第3次子ども読書活動推進計画を策定し、児童の読書の習慣化を促し、貸出数を増加させていく。
中長期の目標	(いっごうまでに事業をどのような状態にしたいか) R6年度から指定管理者制度を導入する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見 ・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、事業実施にあたっては長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。
内部意見への回答	